

## 第2章 子育てと教育について

### 1 性別役割意識

問3 あなたは、子どものしつけや教育についてどのような考え方をお持ちですか。  
 (ア)から(エ)の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。  
 ※現在お子さんのいらっしゃる方も、考え方をお答えください。

#### <全体の結果>

(ア) から (エ) の意見に対して、「賛成」または「どちらかといえば賛成」と回答した人を『賛成派』とし、「どちらかといえば反対」または「反対」と回答した人を『反対派』とする。

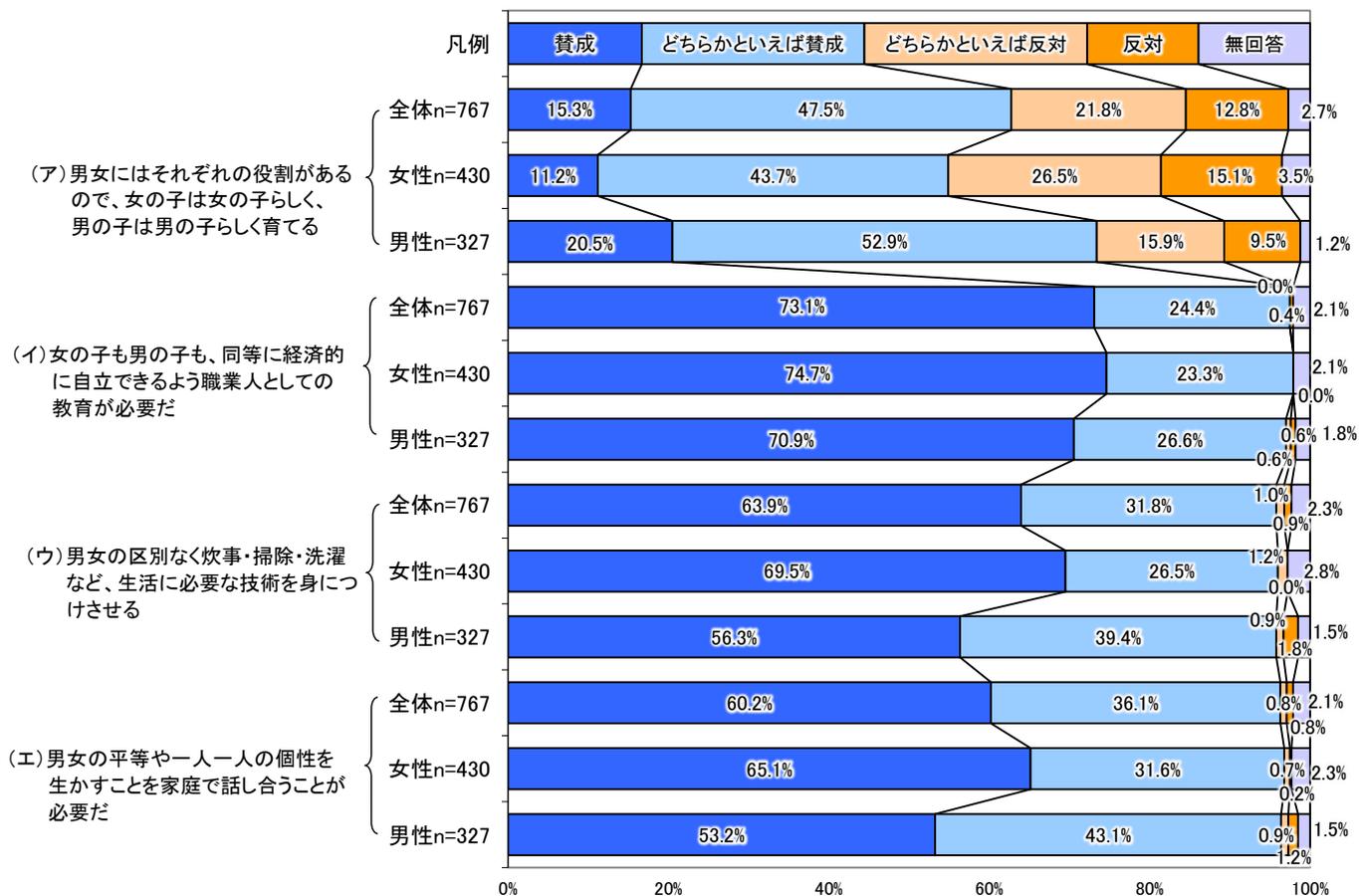
(ア) から (エ) の意見のうち、「賛成」と「どちらかといえば賛成」を合わせた『賛成派』の割合は、「(イ) 女の子も男の子も、同等に経済的に自立できるよう職業人としての教育が必要だ」の97.5%が最も高く、これに「(エ) 男女の平等や一人一人の個性を活かすことを家庭で話し合うことが必要だ」の96.3%、「(ウ) 男女の区別なく炊事・掃除・洗濯など、生活に必要な技術を身につけさせる」の95.7%が続いている。

一方、「どちらかといえば反対」と「反対」を合わせた『反対派』の割合が最も高いのは、「(ア) 男女にはそれぞれの役割があるので、女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てる」の34.6%となっている。

つまり、(イ) (ウ) (エ) の男女同等や平等、区別ない教育やしつけを認める意見については『賛成派』の割合が95%を超えているが、「(ア) 女の子らしく、男の子らしく育てる」という意見については『賛成派』の割合が60%台を占めているものの、『反対派』の割合も30%台あり、考え方が分かれている。(ア) の『反対派』の割合は「男性」の25.4%に対し、「女性」は41.6%と高い。

	合計	賛成	賛成 どちらか といえば	反 ど ち ら か と い え ば	反 対	無 回 答
(ア) 男女にはそれぞれの役割があるので、 女の子は女の子らしく、男の子は男の子 らしく育てる	767 100.0	117 15.3	364 47.5	167 21.8	98 12.8	21 2.7
(イ) 女の子も男の子も、同等に経済的に自立 できるよう職業人としての教育が必要だ	767 100.0	561 73.1	187 24.4	0 0.0	3 0.4	16 2.1
(ウ) 男女の区別なく炊事・掃除・洗濯など、 生活に必要な技術を身につけさせる	767 100.0	490 63.9	244 31.8	8 1.0	7 0.9	18 2.3
(エ) 男女の平等や一人一人の個性を生かす ことを家庭で話し合うことが必要だ	767 100.0	462 60.2	277 36.1	6 0.8	6 0.8	16 2.1

## ■性別にみた「性別役割分担」



### <前回との比較>

(イ) (ウ) (エ) の男女同等や平等、区別ない教育やしつけを認める意見に対する『賛成派』の割合をみると、いずれも前回の平成 28 年調査と比べわずかに増加している。(ア) の「女の子らしく、男の子らしく育てる」という意見は平成 28 年調査と比べ『反対派』の割合が 14.0 ポイント台の増加となっている。

	調査実施年	n	賛成	どちらともいえない	反対	無回答
(ア) 男女にはそれぞれの役割があるので、女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てる	R3年	767	62.8	—	34.6	2.7
	H28年	706	75.4	—	20.6	4.1
	H23年	787	65.8	23.9	8.4	1.9
(イ) 女の子も男の子も、同等に経済的に自立できるよう職業人としての教育が必要だ	R3年	767	97.5	—	0.4	2.1
	H28年	706	95.2	—	1.1	3.7
	H23年	787	85.7	10.9	1.7	1.7
(ウ) 男女の区別なく炊事・掃除・洗濯など、生活に必要な技術を身につけさせる	R3年	767	95.7	—	1.9	2.3
	H28年	706	93.5	—	3.1	3.4
	H23年	787	86.3	10.0	1.7	1.9
(エ) 男女の平等や一人一人の個性を生かすことを家庭で話し合うことが必要だ	R3年	767	96.3	—	1.6	2.1
	H28年	706	94.2	—	1.7	4.1
	H23年	787	85.6	12.1	0.7	1.8

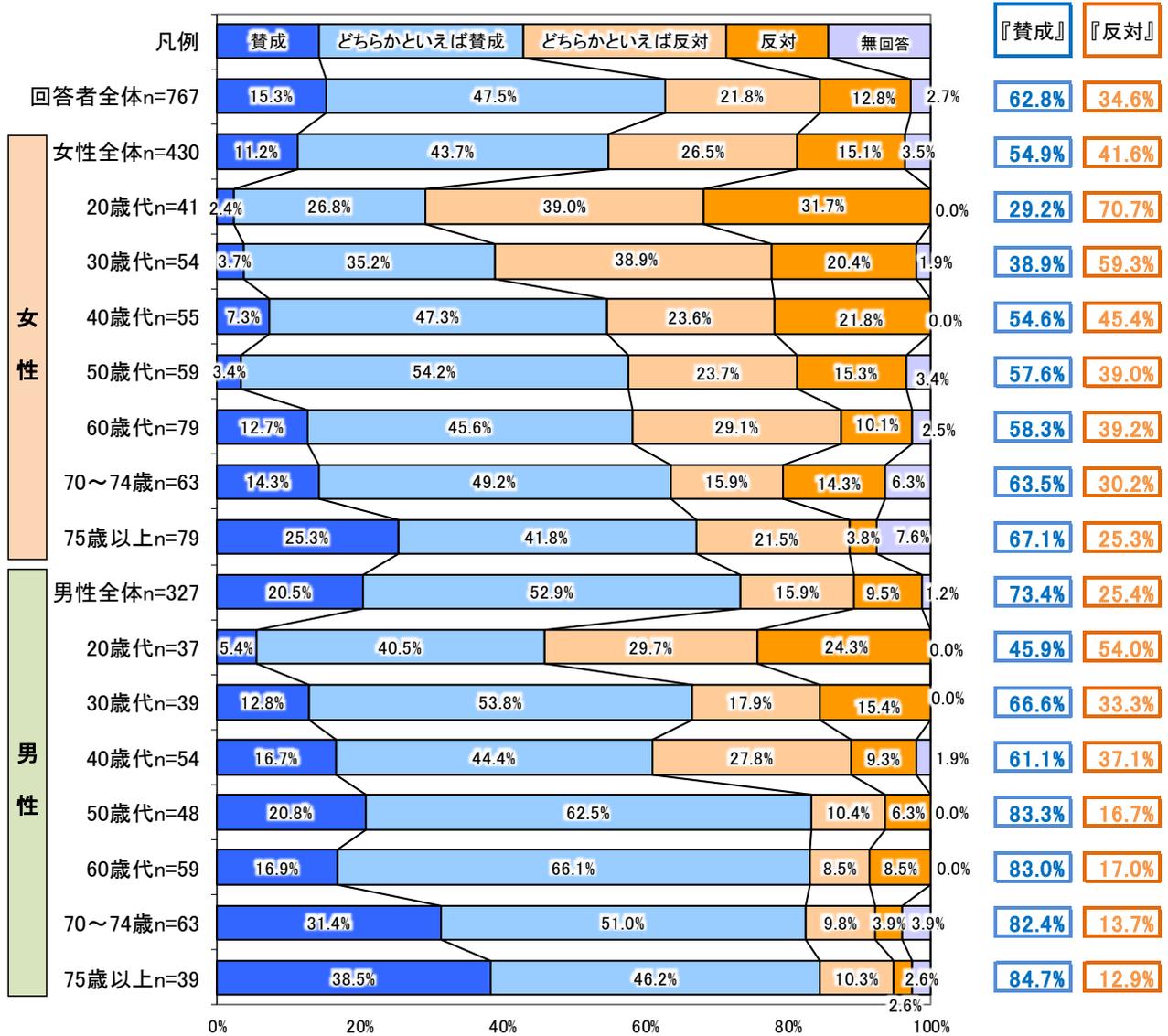
※平成23年調査は、「賛成」「どちらかといえば賛成」「どちらともいえない」「どちらかといえば反対」「反対」となっている。

### <性別及び性・年代別にみた結果>

「(ア)男女にはそれぞれの役割があるので、女の子は女の子らしく、男の子は男の子らしく育てる」

性別にみると、「男性」で「賛成」と「どちらかといえば賛成」の割合が高く、「女性」では「どちらかといえば反対」と「反対」の割合が高い。

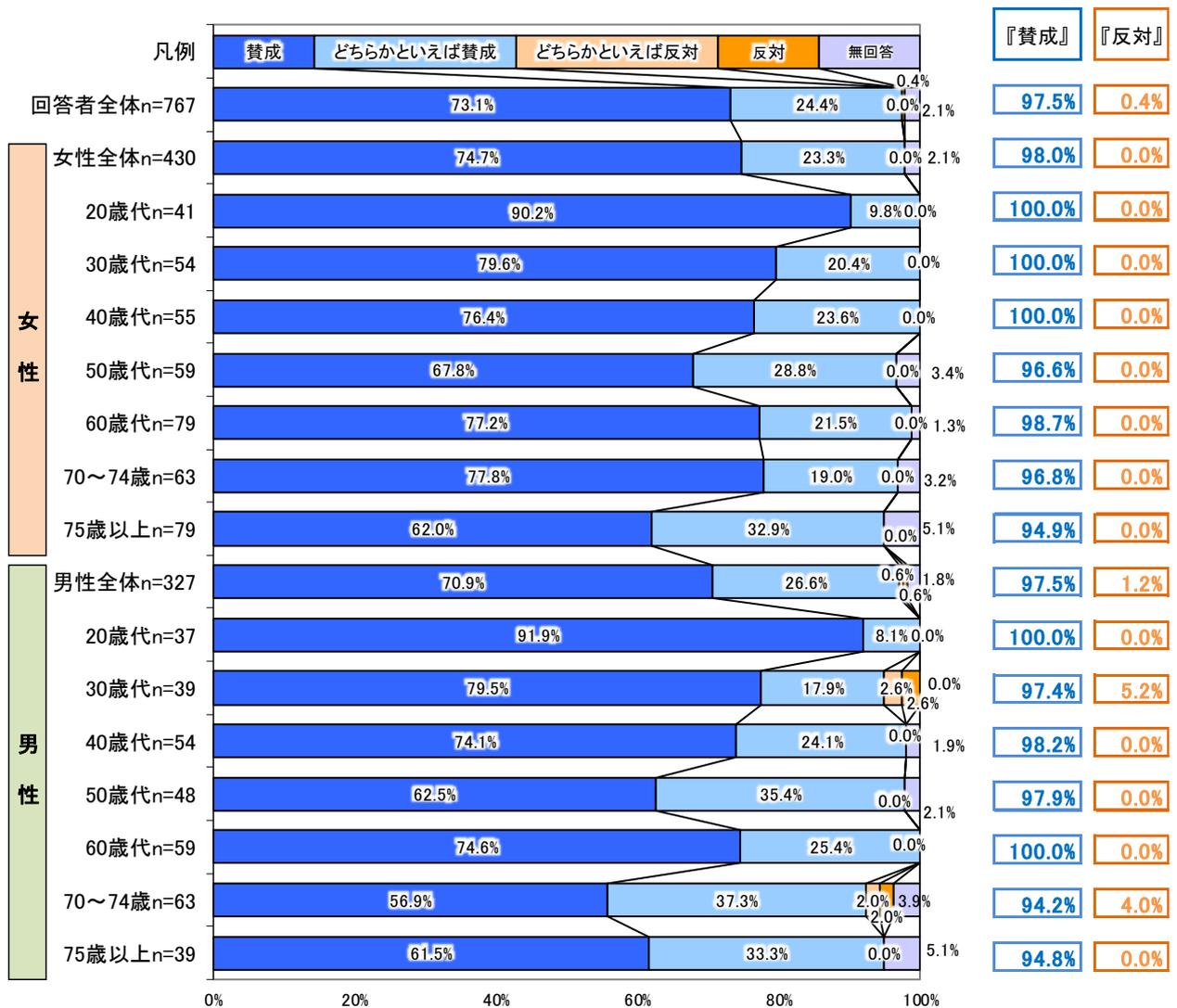
性・年代別にみると、「女性」では年代が若いほど「反対」の割合が高く、「男性」では『40歳代以下』では「反対」の割合が高くなっている。



## 「(イ)女の子も男の子も、同等に経済的に自立できるよう職業人としての教育が必要だ」

性別にみると、男女とも『賛成』の割合が97.5%を占めている。

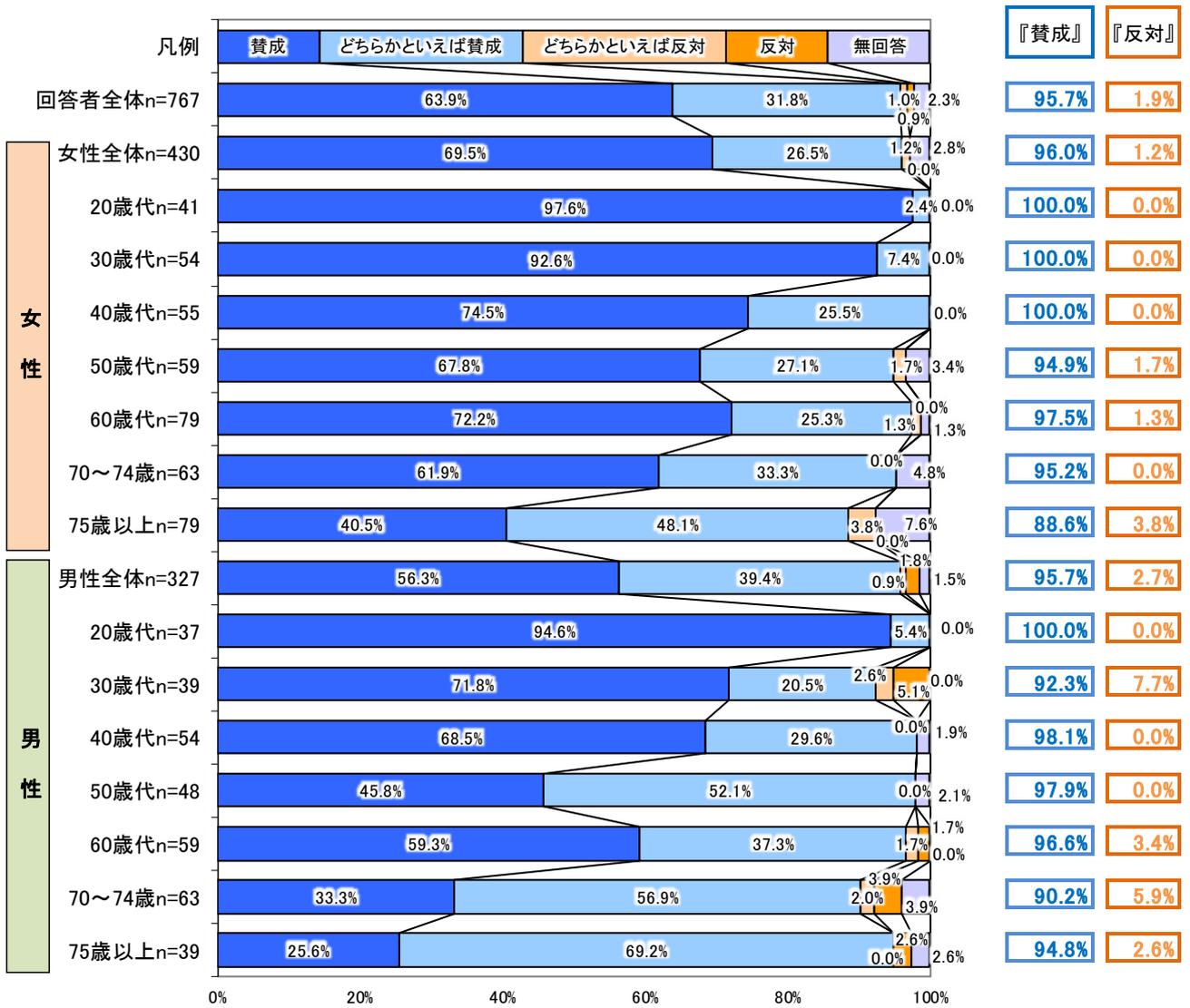
性・年代別にみると、男女とも概ね年代が若くなるほど「賛成」の割合が高くなっていく傾向が認められる。



### 「(ウ)男女の区別なく炊事・掃除・洗濯など、生活に必要な技術を身につけさせる」

性別にみると、男女とも『賛成』の割合が95.7%を占めている。

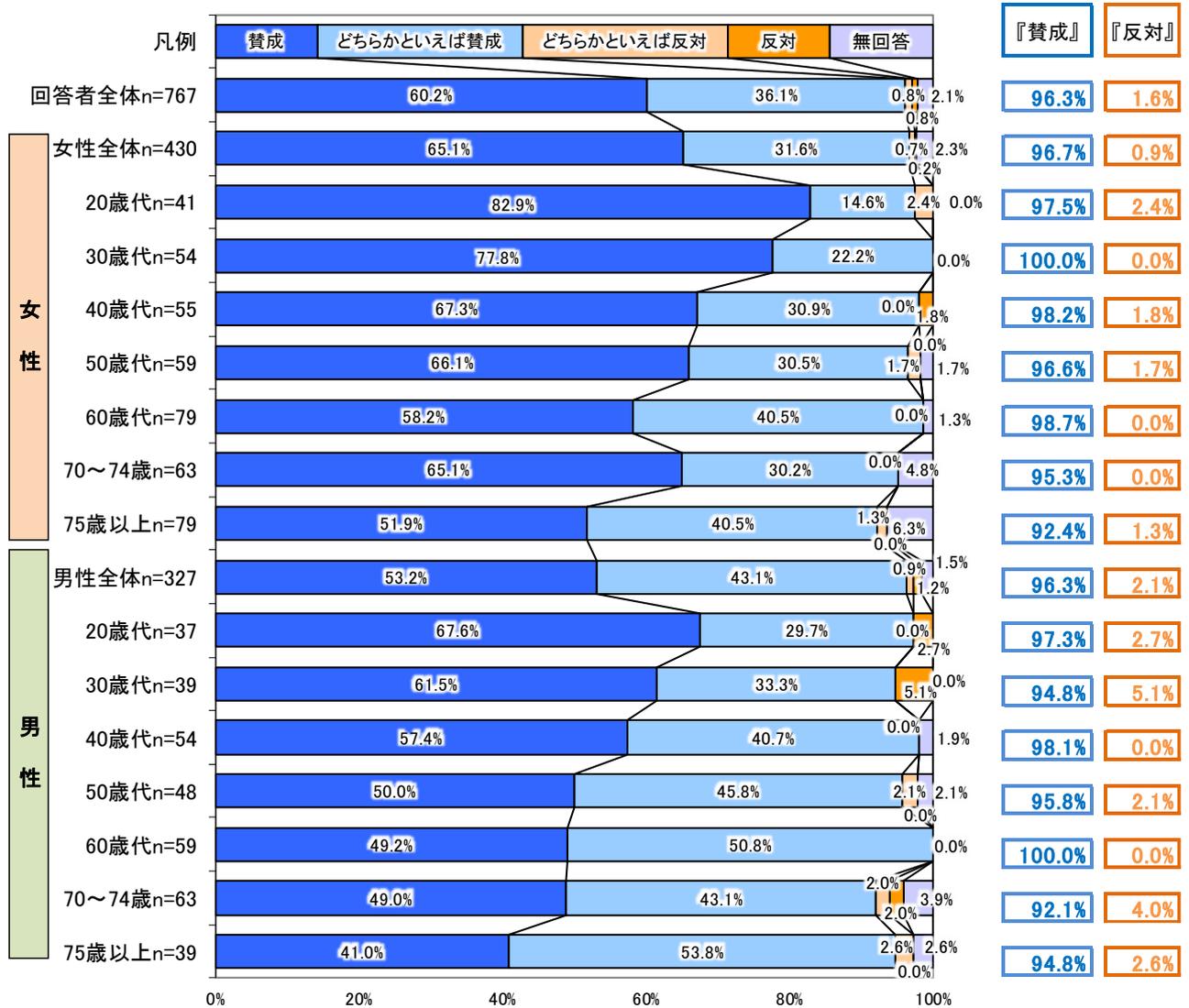
性・年代別にみると、男女とも概ね年代が若くなるほど「賛成」の割合が高くなっていく傾向が認められる。



### 「(エ)男女の平等や一人一人の個性を活かすことを家庭で話し合うことが必要だ」

性別にみると、男女とも『賛成』の割合が96.3%を占めている。

性・年代別にみると、男女とも概ね年代が若くなるほど「賛成」の割合が高くなっていく傾向が認められる。



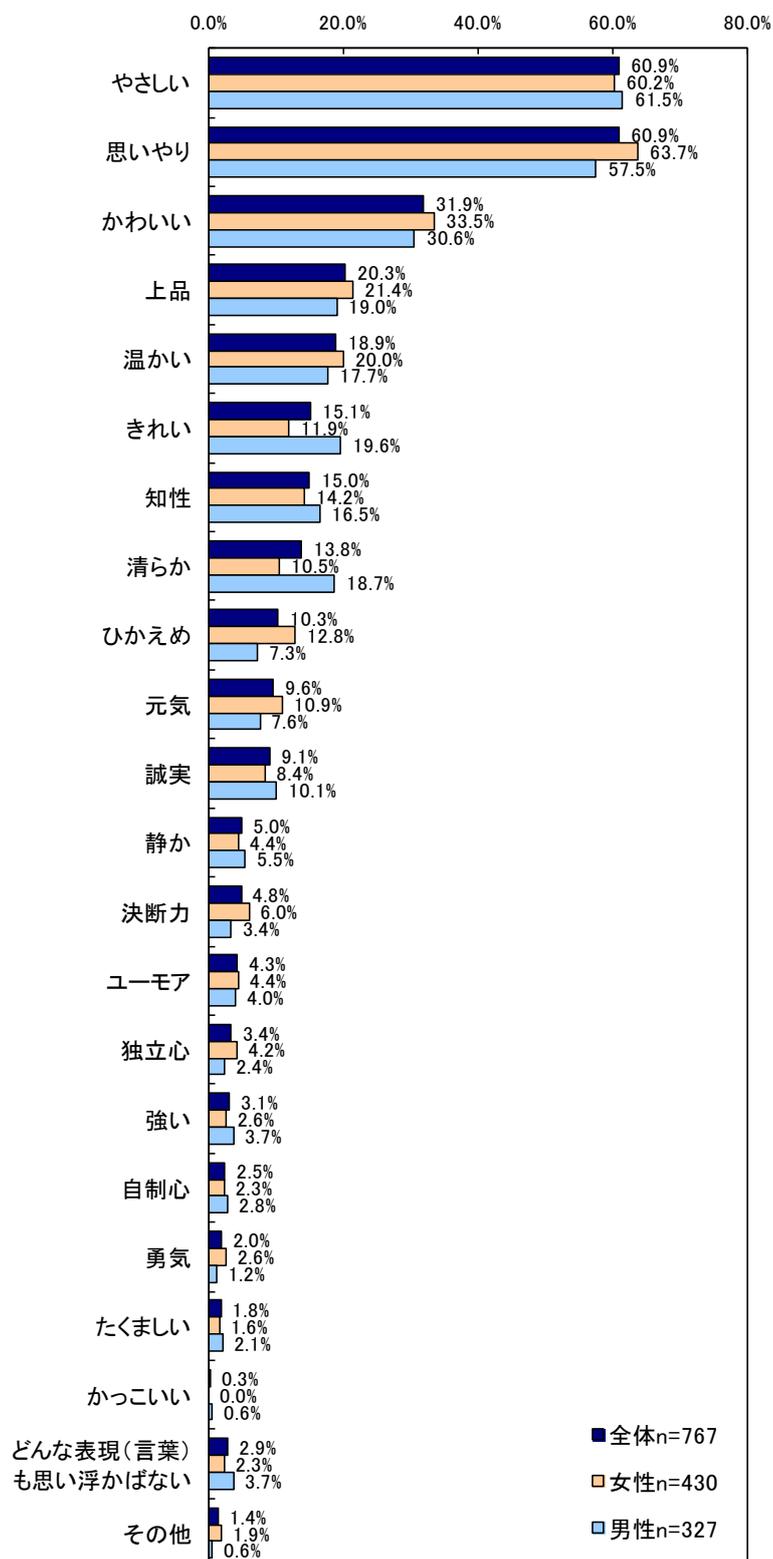
## 2 女の子らしく、男の子らしくから浮かぶキーワード

問4 あなたは、「女の子らしく」、「男の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワードは何ですか。次の(ア)、(イ)の項目ごとに、3つまで選んで○をつけてください。

### <全体の結果>

「(ア) 女の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワードをみると「やさしい」と「思いやり」の60.9%が最も多くなっている。以下、割合の高い方から、「かわいい」(31.9%)、「上品」(20.3%)、「温かい」(18.9%)の順となっている。

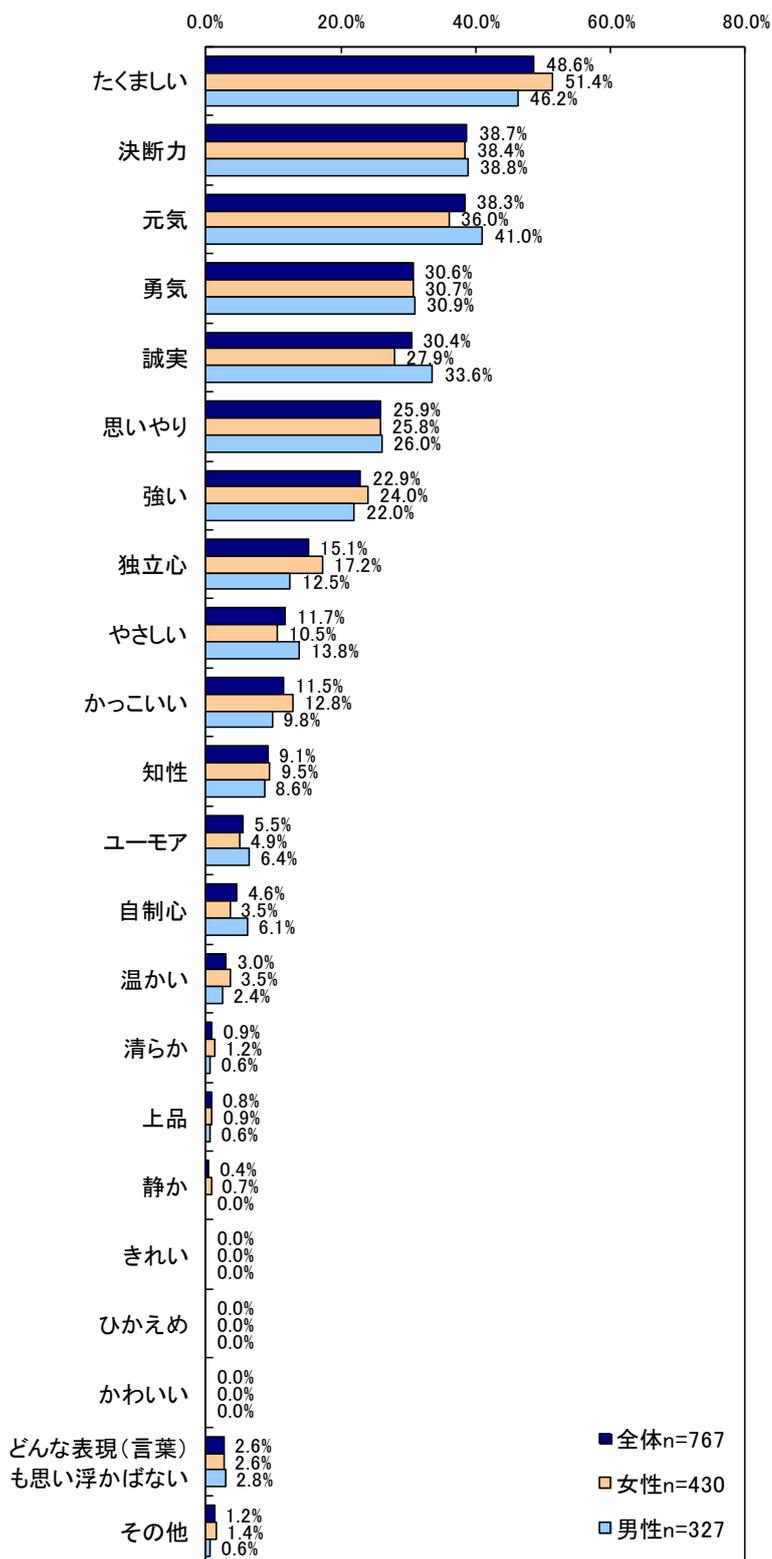
「(ア) 女の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワード



「(イ)男の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワードをみると、「女の子らしく」と違い50%を超える割合となったキーワードは皆無となっている。最も割合が高くなっているのは「たくましい」の48.6%で、これに「決断力」の38.7%が続いている。以下、割合の高い方から、「元気」(38.3%)、「勇氣」(30.6%)、「誠実」(30.4%)の順となっている。

「女の子らしく」で思い浮かぶキーワードでは、静的で家庭的な表現が上位となっている。「男の子らしく」では動的で外向的な表現が上位となっているが、「女の子らしく」の「思いやり」や「やさしい」ほどの高い割合とはなっていない。

「(イ)男の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワード



## <前回との比較>

平成28年調査と比較して5ポイント以上の増減があった表現は、「女の子らしく」では「やさしい」（令和3年60.9%、6.5ポイント減）、「思いやり」（令和3年60.9%、10.9ポイント減）、「かわいい」（令和3年31.9%、11.9ポイント増）。「男の子らしく」では「勇氣」（令和3年30.6%、5.1ポイント減）、「誠実」（令和3年30.4%、5.4ポイント減）となっている。「かわいい」を除き、これまで男女の固定的なイメージが減少していることがうかがえる。

「女の子らしく」で思い浮かぶキーワード

	平成23年 n=787 %	平成28年 n=706 %	令和3年 n=767 %
たくましい	1.3	1.6	1.8
静か	4.2	2.8	5
やさしい	70.8	67.4	60.9
元気	12.1	7.9	9.6
強い	2.3	2.3	3.1
きれい	8.5	11.9	15.1
勇氣	2.2	2.7	2
誠実	15.4	13.7	9.1
思いやり	71.5	71.8	60.9
温かい	28.0	19.5	18.9
ひかえめ	9.3	11.6	10.3
自制心	2.8	5.8	2.5
ユーモア	2.8	2.5	4.3
独立心	2.0	2.5	3.4
知性	12.2	17.0	15
決断力	2.3	5.1	4.8
清らか	19.2	16.3	13.8
かっこいい	0.3	0.3	0.3
かわいい	24.8	20.0	31.9
上品	16.5	16.3	20.3
思い浮かばない	—	—	2.9
その他	0.9	0.4	1.4

「男の子らしく」で思い浮かぶキーワード

	平成23年 n=787 %	平成28年 n=706 %	令和3年 n=767 %
たくましい	51.1	46.0	48.6
静か	0.4	0.1	0.4
やさしい	14.1	11.9	11.7
元気	30.2	33.7	38.3
強い	20.1	17.6	22.9
きれい	0.3	0.0	0.0
勇氣	46.4	35.7	30.6
誠実	32.5	35.8	30.4
思いやり	28.3	28.2	25.9
温かい	4.8	3.5	3.0
ひかえめ	0.3	0.1	0.0
自制心	7.6	8.6	4.6
ユーモア	3.3	4.0	5.5
独立心	17.3	14.9	15.1
知性	8.6	10.1	9.1
決断力	44.7	43.6	38.7
清らか	0.4	0.4	0.9
かっこいい	5.2	6.9	11.5
かわいい	0.1	0.0	0.0
上品	0.5	0.3	0.8
思い浮かばない	—	—	2.6
その他	0.3	0.4	1.2

## <性別及び性・年代別にみた結果>

### 「(ア)女の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワード

性別にみると、「男性」の回答は「女性」と比べ「きれい」と「清らか」の割合が高くなっている。

性・年代別にみると、「女性」の『20～40歳代』の回答では「かわいい」、「温かい」の割合が高くなっている。「かわいい」は「男性」の『20～30歳代』の回答でも高くなっている。「男性」の『40歳代以上』の回答では「やさしい」、「思いやり」の割合が高い。

### 「(イ)男の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワード

性別にみると、「男性」の回答は「女性」と比べ「元気」、「誠実」の割合が高くなっている。

性・年代別にみると、「女性」の『20～40歳代』では「たくましい」、「強い」の割合が高くなっている。「かっこいい」は「女性」の『20～40歳代』で高くなっている。「女性」の『60歳以上』では「知性」と「決断力」の割合が高い。一方、「男性」の『30～50歳代』では「元気」と「強い」、同じく『60～70歳代』では「決断力」の割合が高くなっている。

「(ア)女の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワード

	合計	たくましい	静か	やさしい	元気	強い	きれい	勇気	誠実	思いやり	温かい	ひかえめ	自制心	ユーモア	独立心	知性	決断力	清らか	かっこいい	かわいい	上品	も思い浮かばない	どんな表現(言葉)	その他
<b>全体</b>	767	14	38	467	74	24	116	15	70	467	145	79	19	33	26	115	37	106	2	245	156	22	11	
		1.8%	5.0%	60.9%	9.6%	3.1%	15.1%	2.0%	9.1%	60.9%	18.9%	10.3%	2.5%	4.3%	3.4%	15.0%	4.8%	13.8%	0.3%	31.9%	20.3%	2.9%	1.4%	
<b>小計</b>	430	7	19	259	47	11	51	11	36	274	86	55	10	19	18	61	26	45	0	144	92	10	8	
		1.6%	4.4%	60.2%	10.9%	2.6%	11.9%	2.6%	8.4%	63.7%	20.0%	12.8%	2.3%	4.4%	4.2%	14.2%	6.0%	10.5%	0.0%	33.5%	21.4%	2.3%	1.9%	
<b>女性</b>																								
20歳代	41	1	3	20	0	1	16	1	1	14	10	10	0	0	0	3	1	7	0	22	14	1	3	
		2.4%	7.3%	48.8%	0.0%	2.4%	39.0%	2.4%	2.4%	34.1%	24.4%	24.4%	0.0%	0.0%	0.0%	7.3%	2.4%	17.1%	0.0%	53.7%	34.1%	2.4%	7.3%	
30歳代	54	0	4	26	3	0	9	0	1	21	13	9	1	1	3	1	6	0	32	21	3	0		
		0.0%	7.4%	48.1%	5.6%	0.0%	16.7%	0.0%	1.9%	38.9%	24.1%	16.7%	1.9%	1.9%	1.9%	5.6%	1.9%	11.1%	0.0%	59.3%	38.9%	5.6%	0.0%	
40歳代	55	0	2	37	1	0	9	0	0	31	14	9	1	0	0	1	0	7	0	25	14	3	0	
		0.0%	3.6%	67.3%	1.8%	0.0%	16.4%	0.0%	0.0%	56.4%	25.5%	16.4%	1.8%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	12.7%	0.0%	45.5%	25.5%	5.5%	0.0%	
50歳代	59	0	3	35	8	2	9	1	6	36	13	6	0	3	2	4	3	8	0	20	17	1	1	
		0.0%	5.1%	59.3%	13.6%	3.4%	15.3%	1.7%	10.2%	61.0%	22.0%	10.2%	0.0%	5.1%	3.4%	6.8%	5.1%	13.6%	0.0%	33.9%	28.8%	1.7%	1.7%	
60歳代	79	1	6	53	7	2	4	3	7	56	14	13	3	4	1	18	3	6	0	27	16	1	2	
		1.3%	7.6%	67.1%	8.9%	2.5%	5.1%	3.8%	8.9%	70.9%	17.7%	16.5%	3.8%	5.1%	1.3%	22.8%	3.8%	7.6%	0.0%	34.2%	20.3%	1.3%	2.5%	
70~74歳	63	3	0	39	11	2	2	3	10	51	8	5	1	6	7	14	11	5	0	11	5	1	2	
		4.8%	0.0%	61.9%	17.5%	3.2%	3.2%	4.8%	15.9%	81.0%	12.7%	7.9%	1.6%	9.5%	11.1%	22.2%	17.5%	7.9%	0.0%	17.5%	7.9%	1.6%	3.2%	
75歳以上	79	2	1	49	17	4	2	3	11	65	14	3	4	5	7	18	7	6	0	7	5	0	0	
		2.5%	1.3%	62.0%	21.5%	5.1%	2.5%	3.8%	13.9%	82.3%	17.7%	3.8%	5.1%	6.3%	8.9%	22.8%	8.9%	7.6%	0.0%	8.9%	6.3%	0.0%	0.0%	
<b>男性</b>																								
<b>小計</b>	327	7	18	201	25	12	64	4	33	188	58	24	9	13	8	54	11	61	2	100	62	12	2	
		2.1%	5.5%	61.5%	7.6%	3.7%	19.6%	1.2%	10.1%	57.5%	17.7%	7.3%	2.8%	4.0%	2.4%	16.5%	3.4%	18.7%	0.6%	30.6%	19.0%	3.7%	0.6%	
20歳代	37	1	1	15	4	3	12	0	1	13	9	2	0	0	0	4	1	6	1	20	12	1	1	
		2.7%	2.7%	40.5%	10.8%	8.1%	32.4%	0.0%	2.7%	35.1%	24.3%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.8%	2.7%	16.2%	2.7%	54.1%	32.4%	2.7%	2.7%	
30歳代	39	1	2	17	1	4	16	0	1	17	3	3	1	3	0	6	2	6	0	20	10	3	1	
		2.6%	5.1%	43.6%	2.6%	10.3%	41.0%	0.0%	2.6%	43.6%	7.7%	7.7%	2.6%	7.7%	0.0%	15.4%	5.1%	15.4%	0.0%	51.3%	25.6%	7.7%	2.6%	
40歳代	54	0	4	36	2	1	12	0	4	25	14	5	2	0	0	9	0	11	0	17	9	5	0	
		0.0%	7.4%	66.7%	3.7%	1.9%	22.2%	0.0%	7.4%	46.3%	25.9%	9.3%	3.7%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	20.4%	0.0%	31.5%	16.7%	9.3%	0.0%	
50歳代	48	0	2	32	1	1	8	0	3	30	11	5	0	1	0	3	1	11	1	15	13	2	0	
		0.0%	4.2%	66.7%	2.1%	2.1%	16.7%	0.0%	6.3%	62.5%	22.9%	10.4%	0.0%	2.1%	0.0%	6.3%	2.1%	22.9%	2.1%	31.3%	27.1%	4.2%	0.0%	
60歳代	59	1	3	39	4	0	9	0	9	39	10	1	1	3	3	9	1	7	0	15	11	1	0	
		1.7%	5.1%	66.1%	6.8%	0.0%	15.3%	0.0%	15.3%	66.1%	16.9%	1.7%	1.7%	5.1%	5.1%	15.3%	1.7%	11.9%	0.0%	25.4%	18.6%	1.7%	0.0%	
70~74歳	51	2	3	38	7	2	3	3	6	37	6	5	4	4	3	13	3	13	0	7	3	0	0	
		3.9%	5.9%	74.5%	13.7%	3.9%	5.9%	5.9%	11.8%	72.5%	11.8%	9.8%	7.8%	7.8%	5.9%	25.5%	5.9%	25.5%	0.0%	13.7%	5.9%	0.0%	0.0%	
75歳以上	39	2	3	24	6	1	4	1	9	27	5	3	1	2	2	10	3	7	0	6	4	0	0	
		5.1%	7.7%	61.5%	15.4%	2.6%	10.3%	2.6%	23.1%	69.2%	12.8%	7.7%	2.6%	5.1%	5.1%	25.6%	7.7%	17.9%	0.0%	15.4%	10.3%	0.0%	0.0%	

「(イ)男の子らしく」という表現から思い浮かぶキーワード

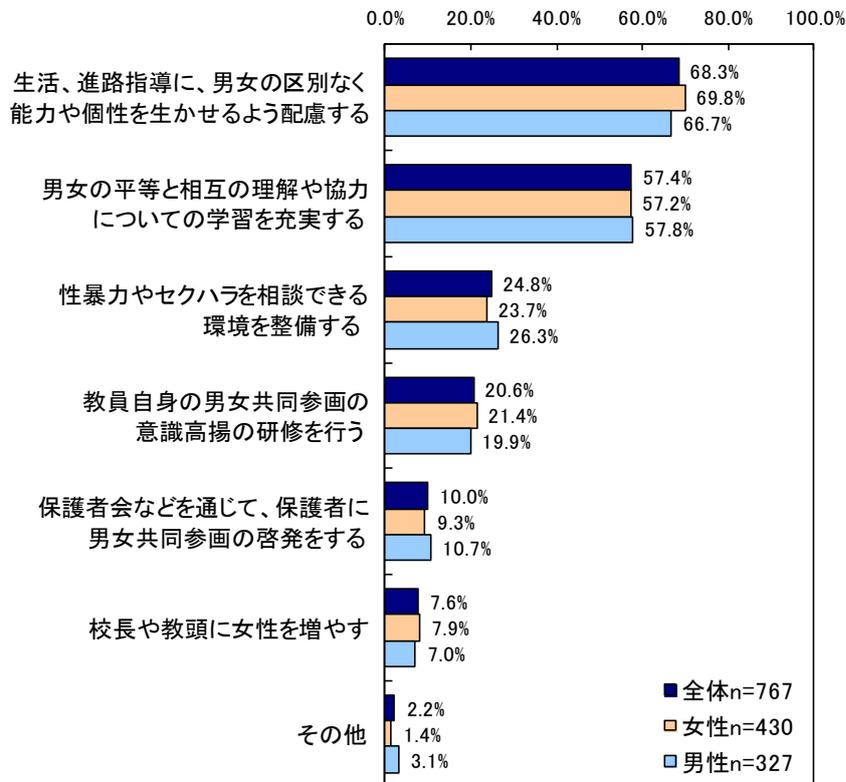
	合計	たくましい	静か	やさしい	元気	強い	きれい	勇気	誠実	思いやり	温かい	ひかえめ	自制心	ユーモア	独立心	知性	決断力	清らか	かっこいい	かわいい	上品	も思い浮かばない	どんな表現(言葉)	その他
<b>全体</b>	767	373	3	90	294	176	0	235	233	199	23	0	35	42	116	70	297	7	88	0	6	20	9	
		48.6%	0.4%	11.7%	38.3%	22.9%	0.0%	30.8%	30.4%	25.9%	3.0%	0.0%	4.6%	5.5%	15.1%	9.1%	38.7%	0.9%	11.5%	0.0%	0.8%	2.6%	1.2%	
<b>小計</b>	430	221	3	45	155	103	0	132	120	111	15	0	15	21	74	41	165	5	55	0	4	11	6	
		51.4%	0.7%	10.5%	36.0%	24.0%	0.0%	30.7%	27.9%	25.8%	3.5%	0.0%	3.5%	4.9%	17.2%	9.5%	38.4%	1.2%	12.8%	0.0%	0.9%	2.6%	1.4%	
<b>女性</b>																								
20歳代	41	30	0	3	11	22	0	9	7	4	3	0	0	2	2	1	10	1	16	0	1	2	1	
		73.2%	0.0%	7.3%	26.8%	53.7%	0.0%	22.0%	17.1%	9.8%	7.3%	0.0%	0.0%	4.9%	4.9%	2.4%	24.4%	2.4%	39.0%	0.0%	2.4%	4.9%	2.4%	
30歳代	54	35	0	6	19	19	0	14	12	10	2	0	2	1	6	2	13	0	16	0	0	3	0	
		64.8%	0.0%	11.1%	35.2%	35.2%	0.0%	25.9%	22.2%	18.5%	3.7%	0.0%	3.7%	1.9%	11.1%	3.7%	24.1%	0.0%	29.6%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	
40歳代	55	34	0	7	25	19	0	14	12	12	1	0	0	0	7	0	11	0	10	0	0	3	1	
		61.8%	0.0%	12.7%	45.5%	34.5%	0.0%	25.5%	21.8%	21.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	12.7%	0.0%	20.0%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	5.5%	1.8%	
50歳代	59	35	2	6	20	21	0	18	18	14	1	0	1	5	7	4	20	0	7	0	1	1	1	
		59.3%	3.4%	10.2%	33.9%	35.6%	0.0%	30.5%	30.5%	23.7%	1.7%	0.0%	1.7%	8.5%	11.9%	6.8%	33.9%	0.0%	11.9%	0.0%	1.7%	1.7%	1.7%	
60歳代	79	34	1	11	31	13	0	32	21	20	4	0	3	4	13	10	41	0	4	0	2	1	2	
		43.0%	1.3%	13.9%	39.2%	16.5%	0.0%	40.5%	26.6%	25.3%	5.1%	0.0%	3.8%	5.1%	16.5%	12.7%	51.9%	0.0%	5.1%	0.0%	2.5%	1.3%	2.5%	
70~74歳	63	19	0	6	24	2	0	19	20	29	3	0	4	3	19	11	34	1	1	0	0	1	1	
		30.2%	0.0%	9.5%	38.1%	3.2%	0.0%	30.2%	31.7%	46.0%	4.8%	0.0%	6.3%	4.8%	30.2%	17.5%	54.0%	1.6%	1.6%	0.0%	0.0%	1.6%	1.6%	
75歳以上	79	34	0	6	25	7	0	26	30	22	1	0	5	6	20	13	36	3	1	0	0	0	0	
		43.0%	0.0%	7.6%	31.6%	8.9%	0.0%	32.9%	38.0%	27.8%	1.3%	0.0%	6.3%	7.6%	25.3%	16.5%	45.6%	3.8%	11.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
<b>男性</b>																								
<b>小計</b>	327	151	0	45	134	72	0	101	110	85	8	0	20	21	41	28	127	2	32	0	2	9	2	
		46.2%	0.0%	13.8%	41.0%	22.0%	0.0%	30.9%	33.6%	26.0%	2.4%	0.0%	6.1%	6.4%	12.5%	8.6%	38.8%	0.6%	9.8%	0.0%	0.6%	2.8%	0.6%	
20歳代	37	17	0	3	13	8	0	5	13	1														

### 3 男女共同参画社会づくりに学校教育で力を入れること

問5 あなたは、男女共同参画社会づくりのために、小・中・高等学校における学校教育の中で、どのようなことに力を入れたらよいと思いますか。次の中から2つまで選んで○をつけてください。

#### <全体の結果>

男女共同参画社会づくりのために学校教育で力を入れることについてみると、「生活、進路指導に、男女の区別なく能力や個性を生かせるよう配慮する」の68.3%が最も高く、これに「男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する」の57.4%が続いている。生徒に対する教育についての項目の割合が高く、教職員の研修や保護者の啓発に関わる項目は比較的低い結果となっている。



#### <前回との比較>

平成28年調査と比べ「性暴力やセクハラを相談できる環境を整備」の割合が7.5ポイント増加している。

	平成23年 n=787 %	平成28年 n=706 %	令和3年 n=767 %
男女の平等と相互の理解や協力についての学習を充実する	52.4	54.2	57.4
生活、進路指導に、男女の区別なく能力や個性を生かせるよう配慮する	70.6	69.3	68.3
座席や名簿に男女を分ける習慣をなくす	3.3	4.7	—
教員自身の男女共同参画の意識高揚の研修を行う	21.6	20.4	20.6
校長や教頭に女性を増やす	7.0	6.9	7.6
性暴力やセクハラを相談できる環境を整備する	15.2	17.3	24.8
保護者会などを通じて、保護者に男女共同参画の啓発をする	11.3	10.5	10.0
その他	0.4	1.6	2.2

## <性別及び性・年代別にみた結果>

性別による差は認められない。

性・年代別にみると、「女性」の『30～40歳代』では「生活、進路指導に、男女の区別なく能力や個性を生かせるよう配慮する」の割合が高くなっている。「男性」の「30歳代」では「性暴力やセクハラを相談できる環境を整備する」、同じく『50歳代以上』では「生活、進路指導に、男女の区別なく能力や個性を生かせるよう配慮する」の割合が高い。

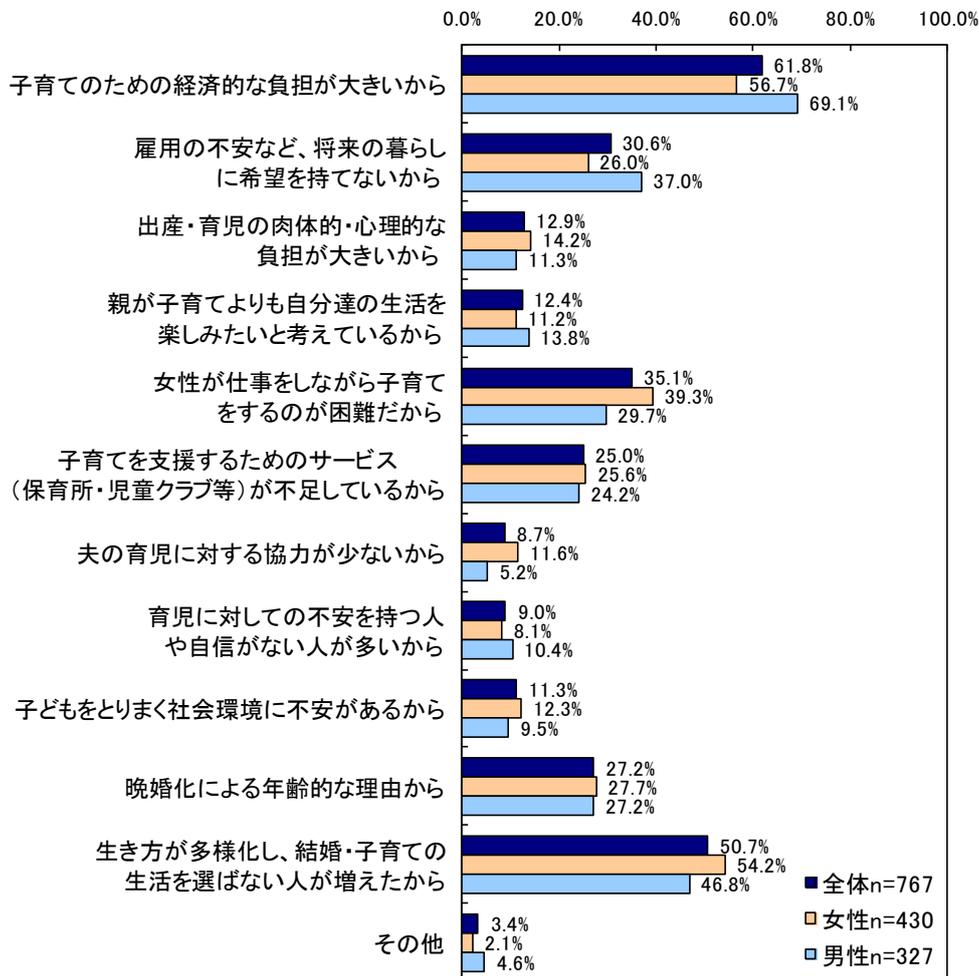
	合計	す協男 る力女 のの つ平 い等 ての 相 互 習 の を 理 充 解 実 や	せ る 区 別 な く 進 路 指 導 に 、 男 女 の 区 別 な く 能 力 や 個 性 を 生 か せ る よ う 配 慮 す る	生 活 、 進 路 指 導 に 、 男 女 の 区 別 な く 能 力 や 個 性 を 生 か せ る よ う 配 慮 す る	意 識 高 揚 の 研 修 を 行 う 参 画 の	教 員 自 身 の 男 女 共 同 参 画 の	校 長 や 教 頭 に 女 性 を 増 や す	性 暴 力 や セ ク ハ ラ を 相 談 で き る 環 境 を 整 備 す る	保 護 者 に 男 女 共 同 参 画 の 啓 発	保 護 者 会 な ど を 通 じ て 、 保	そ の 他				
<b>全体</b>	<b>767</b>	<b>440</b>	<b>524</b>	<b>158</b>	<b>58</b>	<b>190</b>	<b>77</b>	<b>17</b>	<b>57.4%</b>	<b>68.3%</b>	<b>20.6%</b>	<b>7.6%</b>	<b>24.8%</b>	<b>10.0%</b>	<b>2.2%</b>
<b>女性</b>	<b>430</b>	<b>246</b>	<b>300</b>	<b>92</b>	<b>34</b>	<b>102</b>	<b>40</b>	<b>6</b>	<b>57.2%</b>	<b>69.8%</b>	<b>21.4%</b>	<b>7.9%</b>	<b>23.7%</b>	<b>9.3%</b>	<b>1.4%</b>
小計	41	26	27	7	7	9	4	3	63.4%	65.9%	17.1%	17.1%	22.0%	9.8%	7.3%
20歳代	54	30	44	11	4	11	4	0	55.6%	81.5%	20.4%	7.4%	20.4%	7.4%	0.0%
30歳代	55	30	40	14	3	11	5	0	54.5%	72.7%	25.5%	5.5%	20.0%	9.1%	0.0%
40歳代	59	36	37	13	6	13	4	0	61.0%	62.7%	22.0%	10.2%	22.0%	6.8%	0.0%
50歳代	79	50	51	22	6	22	5	1	63.3%	64.6%	27.8%	7.6%	27.8%	6.3%	1.3%
60歳代	63	32	51	10	5	11	6	0	50.8%	81.0%	15.9%	7.9%	17.5%	9.5%	0.0%
70～74歳	79	42	50	15	3	25	12	2	53.2%	63.3%	19.0%	3.8%	31.6%	15.2%	2.5%
75歳以上															
<b>男性</b>	<b>327</b>	<b>189</b>	<b>218</b>	<b>65</b>	<b>23</b>	<b>86</b>	<b>35</b>	<b>10</b>	<b>57.8%</b>	<b>66.7%</b>	<b>19.9%</b>	<b>7.0%</b>	<b>26.3%</b>	<b>10.7%</b>	<b>3.1%</b>
小計	37	23	25	4	2	8	4	2	62.2%	67.6%	10.8%	5.4%	21.6%	10.8%	5.4%
20歳代	39	16	24	10	5	16	3	4	41.0%	61.5%	25.6%	12.8%	41.0%	7.7%	10.3%
30歳代	54	32	33	9	7	13	5	2	59.3%	61.1%	16.7%	13.0%	24.1%	9.3%	3.7%
40歳代	48	29	35	8	4	10	6	0	60.4%	72.9%	16.7%	8.3%	20.8%	12.5%	0.0%
50歳代	59	27	44	14	3	14	8	0	45.8%	74.6%	23.7%	5.1%	23.7%	13.6%	0.0%
60歳代	51	37	33	12	0	13	5	2	72.5%	64.7%	23.5%	0.0%	25.5%	9.8%	3.9%
70～74歳	39	25	24	8	2	12	4	0	64.1%	61.5%	20.5%	5.1%	30.8%	10.3%	0.0%
75歳以上															

## 4 少子化傾向の理由

問6 わが国では依然として少子化傾向が続いていますが、あなたは、その理由は何だと思えますか。次の中から3つまで選んで○をつけてください。

### <全体の結果>

少子化傾向の理由をみると、「子育てのための経済的な負担が大きいから」の61.8%が最も高く、これに「生き方が多様化し、結婚・子育ての生活を選ばない人が増えたから」の50.7%が続いている。以下、回答割合の高い方から、「女性が仕事をしながら子育てをするのが困難だから」(35.1%)、「雇用の不安など、将来の暮らしに希望を持ってないから」(30.6%)の順となっており、経済的な負担や仕事に関わる要因、価値観の多様化を少子化傾向の理由として挙げている人が多い。



## <前回との比較>

平成 28 年調査と比較して 5 ポイント以上の増加した項目は、「子育てのための経済的な負担が大きいから」（令和 3 年 61.8%、6.1 ポイント増）となっている。

	平成23年 n=787 %	平成28年 n=706 %	令和3年 n=767 %
子育てのための経済的な負担が大きいから	54.9	55.7	<b>61.8</b>
雇用の不安など、将来の暮らしに希望を持ってないから	29.9	33.0	<b>30.6</b>
出産・育児の肉体的・心理的な負担が大きいから	10.3	8.5	<b>12.9</b>
親が子育てよりも自分達の生活を楽しみたいと考えているから	18.6	15.6	<b>12.4</b>
女性が仕事をしながら子育てをするのが困難だから	36.7	33.3	<b>35.1</b>
子育てを支援するためのサービス(保育所・児童クラブ等)が不足しているから	22.7	28.5	<b>25.0</b>
夫の育児に対する協力が少ないから	7.8	6.2	<b>8.7</b>
育児に対しての不安を持つ人や自信がない人が多いから	8.6	9.5	<b>9.0</b>
子どもをとりまく社会環境に不安があるから	12.7	11.0	<b>11.3</b>
晩婚化による年齢的な理由から	26.6	25.9	<b>27.2</b>
生き方が多様化し、結婚・子育ての生活を選ばない人が増えたから	46.8	47.3	<b>50.7</b>
その他	2.4	3.4	<b>3.4</b>

## <性別及び性・年代別にみた結果>

性別にみると、「男性」は「女性」と比べ「子育てのための経済的な負担が大きいから」、「雇用の不安など、将来の暮らしに希望を持ってないから」の割合が高くなっている。これに対し、「女性」は「男性」と比べ「生き方が多様化し、結婚・子育ての生活を選ばない人が増えたから」、「女性が仕事をしながら子育てをするのが困難だから」の割合が高くなっている。

性・年代別にみると、「男性」の「20歳代」、「40歳代」、「70歳以上」では「子育てのための経済的な負担が大きいから」の割合が高くなっている。「女性」の「30歳代」と「50歳代」では「女性が仕事をしながら子育てをするのが困難だから」の割合が高い。

	合計	子育ての大きいための経済的な負担	雇用の不安などを、将来の暮らしに希望を持ってないから	出産・育児の肉体的・心理的負担が大きいから	生活が楽しみたりも自分達でいるから	親が子育てをより困難だから	女性の仕事が難しいから	子育てを支援するところがないから	子育てを支援するところがないから	夫の育児に対する協力が少ないから	人や自信がない人が多くいるから	子どもをとりまく社会環境に不安があるから	晩婚化による年齢的な理由	子育ての生活を選ばない人・結婚しない人	その他
<b>全体</b>	<b>767</b>	<b>474</b>	<b>235</b>	<b>99</b>	<b>95</b>	<b>269</b>	<b>192</b>	<b>67</b>	<b>69</b>	<b>87</b>	<b>209</b>	<b>389</b>	<b>26</b>		
		<b>61.8%</b>	<b>30.6%</b>	<b>12.9%</b>	<b>12.4%</b>	<b>35.1%</b>	<b>25.0%</b>	<b>8.7%</b>	<b>9.0%</b>	<b>11.3%</b>	<b>27.2%</b>	<b>50.7%</b>	<b>3.4%</b>		
<b>小計</b>	<b>430</b>	<b>244</b>	<b>112</b>	<b>61</b>	<b>48</b>	<b>169</b>	<b>110</b>	<b>50</b>	<b>35</b>	<b>53</b>	<b>119</b>	<b>233</b>	<b>9</b>		
		<b>56.7%</b>	<b>26.0%</b>	<b>14.2%</b>	<b>11.2%</b>	<b>39.3%</b>	<b>25.6%</b>	<b>11.6%</b>	<b>8.1%</b>	<b>12.3%</b>	<b>27.7%</b>	<b>54.2%</b>	<b>2.1%</b>		
<b>20歳代</b>	<b>41</b>	<b>26</b>	<b>15</b>	<b>9</b>	<b>5</b>	<b>14</b>	<b>9</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>20</b>	<b>2</b>		
		<b>63.4%</b>	<b>36.6%</b>	<b>22.0%</b>	<b>12.2%</b>	<b>34.1%</b>	<b>22.0%</b>	<b>17.1%</b>	<b>12.2%</b>	<b>9.8%</b>	<b>26.8%</b>	<b>48.8%</b>	<b>4.9%</b>		
<b>30歳代</b>	<b>54</b>	<b>31</b>	<b>13</b>	<b>9</b>	<b>6</b>	<b>30</b>	<b>14</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>9</b>	<b>13</b>	<b>31</b>	<b>0</b>		
		<b>57.4%</b>	<b>24.1%</b>	<b>16.7%</b>	<b>11.1%</b>	<b>55.6%</b>	<b>25.9%</b>	<b>11.1%</b>	<b>7.4%</b>	<b>16.7%</b>	<b>24.1%</b>	<b>57.4%</b>	<b>0.0%</b>		
<b>40歳代</b>	<b>55</b>	<b>33</b>	<b>16</b>	<b>7</b>	<b>2</b>	<b>19</b>	<b>11</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>4</b>	<b>23</b>	<b>31</b>	<b>1</b>		
		<b>60.0%</b>	<b>29.1%</b>	<b>12.7%</b>	<b>3.6%</b>	<b>34.5%</b>	<b>20.0%</b>	<b>12.7%</b>	<b>9.1%</b>	<b>7.3%</b>	<b>41.8%</b>	<b>56.4%</b>	<b>1.8%</b>		
<b>50歳代</b>	<b>59</b>	<b>35</b>	<b>12</b>	<b>13</b>	<b>6</b>	<b>27</b>	<b>10</b>	<b>6</b>	<b>4</b>	<b>8</b>	<b>13</b>	<b>34</b>	<b>0</b>		
		<b>59.3%</b>	<b>20.3%</b>	<b>22.0%</b>	<b>10.2%</b>	<b>45.8%</b>	<b>16.9%</b>	<b>10.2%</b>	<b>6.8%</b>	<b>13.6%</b>	<b>22.0%</b>	<b>57.6%</b>	<b>0.0%</b>		
<b>60歳代</b>	<b>79</b>	<b>39</b>	<b>23</b>	<b>10</b>	<b>8</b>	<b>33</b>	<b>23</b>	<b>12</b>	<b>5</b>	<b>17</b>	<b>19</b>	<b>43</b>	<b>2</b>		
		<b>49.4%</b>	<b>29.1%</b>	<b>12.7%</b>	<b>10.1%</b>	<b>41.8%</b>	<b>29.1%</b>	<b>15.2%</b>	<b>6.3%</b>	<b>21.5%</b>	<b>24.1%</b>	<b>54.4%</b>	<b>2.5%</b>		
<b>70～74歳</b>	<b>63</b>	<b>32</b>	<b>19</b>	<b>7</b>	<b>9</b>	<b>25</b>	<b>17</b>	<b>7</b>	<b>1</b>	<b>7</b>	<b>18</b>	<b>35</b>	<b>0</b>		
		<b>50.8%</b>	<b>30.2%</b>	<b>11.1%</b>	<b>14.3%</b>	<b>39.7%</b>	<b>27.0%</b>	<b>11.1%</b>	<b>1.6%</b>	<b>11.1%</b>	<b>28.6%</b>	<b>55.6%</b>	<b>0.0%</b>		
<b>75歳以上</b>	<b>79</b>	<b>48</b>	<b>14</b>	<b>6</b>	<b>12</b>	<b>21</b>	<b>26</b>	<b>5</b>	<b>11</b>	<b>4</b>	<b>22</b>	<b>39</b>	<b>4</b>		
		<b>60.8%</b>	<b>17.7%</b>	<b>7.6%</b>	<b>15.2%</b>	<b>26.6%</b>	<b>32.9%</b>	<b>6.3%</b>	<b>13.9%</b>	<b>5.1%</b>	<b>27.8%</b>	<b>49.4%</b>	<b>5.1%</b>		
<b>小計</b>	<b>327</b>	<b>226</b>	<b>121</b>	<b>37</b>	<b>45</b>	<b>97</b>	<b>79</b>	<b>17</b>	<b>34</b>	<b>31</b>	<b>89</b>	<b>153</b>	<b>15</b>		
		<b>69.1%</b>	<b>37.0%</b>	<b>11.3%</b>	<b>13.8%</b>	<b>29.7%</b>	<b>24.2%</b>	<b>5.2%</b>	<b>10.4%</b>	<b>9.5%</b>	<b>27.2%</b>	<b>46.8%</b>	<b>4.6%</b>		
<b>20歳代</b>	<b>37</b>	<b>28</b>	<b>18</b>	<b>2</b>	<b>6</b>	<b>12</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>16</b>	<b>0</b>		
		<b>75.7%</b>	<b>48.6%</b>	<b>5.4%</b>	<b>16.2%</b>	<b>32.4%</b>	<b>10.8%</b>	<b>2.7%</b>	<b>16.2%</b>	<b>8.1%</b>	<b>13.5%</b>	<b>43.2%</b>	<b>0.0%</b>		
<b>30歳代</b>	<b>39</b>	<b>26</b>	<b>14</b>	<b>7</b>	<b>5</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>5</b>	<b>9</b>	<b>14</b>	<b>6</b>		
		<b>66.7%</b>	<b>35.9%</b>	<b>17.9%</b>	<b>12.8%</b>	<b>30.8%</b>	<b>28.2%</b>	<b>10.3%</b>	<b>15.4%</b>	<b>12.8%</b>	<b>23.1%</b>	<b>35.9%</b>	<b>15.4%</b>		
<b>40歳代</b>	<b>54</b>	<b>40</b>	<b>16</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>16</b>	<b>9</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>15</b>	<b>26</b>	<b>5</b>		
		<b>74.1%</b>	<b>29.6%</b>	<b>7.4%</b>	<b>20.4%</b>	<b>29.6%</b>	<b>16.7%</b>	<b>5.6%</b>	<b>7.4%</b>	<b>11.1%</b>	<b>27.8%</b>	<b>48.1%</b>	<b>9.3%</b>		
<b>50歳代</b>	<b>48</b>	<b>31</b>	<b>21</b>	<b>5</b>	<b>8</b>	<b>11</b>	<b>12</b>	<b>1</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>16</b>	<b>27</b>	<b>1</b>		
		<b>64.6%</b>	<b>43.8%</b>	<b>10.4%</b>	<b>16.7%</b>	<b>22.9%</b>	<b>25.0%</b>	<b>2.1%</b>	<b>10.4%</b>	<b>10.4%</b>	<b>33.3%</b>	<b>56.3%</b>	<b>2.1%</b>		
<b>60歳代</b>	<b>59</b>	<b>33</b>	<b>23</b>	<b>12</b>	<b>6</b>	<b>13</b>	<b>14</b>	<b>5</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>18</b>	<b>30</b>	<b>1</b>		
		<b>55.9%</b>	<b>39.0%</b>	<b>20.3%</b>	<b>10.2%</b>	<b>22.0%</b>	<b>23.7%</b>	<b>8.5%</b>	<b>5.1%</b>	<b>10.2%</b>	<b>30.5%</b>	<b>50.8%</b>	<b>1.7%</b>		
<b>70～74歳</b>	<b>51</b>	<b>38</b>	<b>17</b>	<b>3</b>	<b>8</b>	<b>16</b>	<b>21</b>	<b>0</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>14</b>	<b>24</b>	<b>1</b>		
		<b>74.5%</b>	<b>33.3%</b>	<b>5.9%</b>	<b>15.7%</b>	<b>31.4%</b>	<b>41.2%</b>	<b>0.0%</b>	<b>9.8%</b>	<b>9.8%</b>	<b>27.5%</b>	<b>47.1%</b>	<b>2.0%</b>		
<b>75歳以上</b>	<b>39</b>	<b>30</b>	<b>12</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>17</b>	<b>8</b>	<b>3</b>	<b>5</b>	<b>1</b>	<b>12</b>	<b>16</b>	<b>1</b>		
		<b>76.9%</b>	<b>30.8%</b>	<b>10.3%</b>	<b>2.6%</b>	<b>43.6%</b>	<b>20.5%</b>	<b>7.7%</b>	<b>12.8%</b>	<b>2.6%</b>	<b>30.8%</b>	<b>41.0%</b>	<b>2.6%</b>		

## <結婚の有無別にみた結果>

「女性の既婚（共働き）」では他の層と比べて「子育てのための経済的な負担が大きいから」と「女性が仕事をしながら子育てをするのが困難だから」の割合が高い。「男性の既婚（共働きでない）」では他の層と比べて「子育てのための経済的な負担が大きいから」の割合が高い。

	合計	担子 育ての 大きい ための 経済的 な負	ら雇 用の 不安 など、 将来 から	的出 産・ 育児 の肉 体的 ・心 理	いる 生活 から 楽し みた いと 考え ての	親が 子を 育て より も自 分達 の	て女 性が 仕事 をし なが ら子 育	らラ ブ等 ）が 不 足 して いる か	子育 てを 支 援す るた めの 児童 の	ない 夫の 育児 に対 する 協力 が少	ら人 や自 信が ない 人が 多い か	に子 ども を とり ま く 社 会 環 境	から 晩 婚 化 に よ る 年 齢 的 な 理 由	が子 育 て の 生 活 を 選 ば な い 結 婚 人 ・	生き 方 が 多 様 化 し 、 結 婚 人 ・	そ の 他
全体	767	474	235	99	95	269	192	67	69	87	209	389	26			
女性	小計	430	244	112	61	48	169	110	50	35	53	119	233	9		
	結婚していない	89	46	24	15	5	36	25	14	12	10	29	48	3		
	既婚（共働きである）	94	60	25	18	10	42	21	7	4	16	26	46	0		
	既婚（共働きでない）	119	66	37	12	13	46	30	19	5	11	34	61	2		
	死別	69	40	13	9	11	22	21	5	6	8	19	41	2		
	離婚	49	28	11	5	8	20	11	4	7	8	7	33	1		
	その他	6	2	2	0	0	2	2	1	0	0	2	3	1		
	小計	327	226	121	37	45	97	79	17	34	31	89	153	15		
	結婚していない	75	47	32	8	13	18	16	2	12	5	23	35	4		
既婚（共働きである）	106	71	35	10	18	35	27	9	9	12	31	50	6			
既婚（共働きでない）	106	80	41	9	9	31	28	6	7	12	25	49	4			
死別	15	10	4	3	1	5	5	0	3	0	4	8	0			
離婚	21	14	8	6	4	7	2	0	3	2	4	10	1			
その他	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0			
男性																
小計																
結婚していない																
既婚（共働きである）																
既婚（共働きでない）																
死別																
離婚																
その他																